

「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト

資料4-1

環境省

私たちの暮らしを支える「森里川海」。それが今、過度の開発や利用、管理の不足などにより、つながりが分断されたり、質が低下しています。人口減少、高齢化が進行する中で、どのように森里川海を管理し、それを通じて地方を創生していくか、官民一体となって考えていく必要があります。

環境省では、「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクトとして、地方公共団体、有識者、先進的な取組を行っている方々との対話や議論を行いながら、森里川海の恵みを将来にわたって享受し、安全で豊かな国づくりを行うための基本的な考え方と対策の方向をとりまとめます。

■ プロジェクトチームの立ち上げ

官房長をチーム長として、総合環境政策局、自然環境局、水・大気環境局及び地球環境局の職員、外部アドバイザー（有識者）で構成するプロジェクトチームを設置。また、広く地方公共団体、有識者、先進的な取組を行っている方々等と意見交換を行いながら基本的な考え方と対策の方向のとりまとめを行う。

プロジェクトチーム

- ・ チーム長 官房長
- ・ 副チーム長
大臣官房審議官（総合政策、自然環境、水・大気環境担当の3名）
- ・ 主査等チーム員
総合政策局、自然環境局、水・大気環境局、地球環境局から指名
- ・ 外部アドバイザー
有識者5名程度

連携・
意見交換

チーム外

- 関係省庁
- 地方公共団体
- 有識者
- 先進的な取組を行っている方々

官民一体となつてとりまとめ

私たちの暮らしを支える森里川海

土砂災害を防ぎ、豊かな水を育む

森

生命の恵みを活かし安全で豊かな暮らしを育む

里

災害に強く、魚湧く

海

しなやかで、生命があふれる

川

恵み（生態系サービス）

安全・安心・清く豊かな水
清浄な空気・土壌の保全
安全で美味しい食糧
バイオマス・地域特産品
災害防止・レクリエーション

守る、支える

自然の恵みを引き出す仕組みの構築やライフスタイルの転換

■ スケジュール

- 26年12月 「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクトチーム立ち上げ、第1回勉強会
- 27年1～6月 勉強会、意見交換会、公開シンポジウム等
- 6月頃 中間とりまとめ

※ プロジェクト名称「つなげよう、支えよう森里川海」について
自然資源を象徴する「森」「里」「川」「海」を保全してつなげること、また、それぞれに関わる人をつなげること、そして、都市部に住む人たちも含めて国民全体で「森里川海」の保全とそれに関わる人たちを支えることを示している。